



わくわく園だより



六郷わくわく園 (R3. 6. 25発行)

5歳児が植えた夏野菜の苗が元気に育ち始め、「見て！このきゅうり、もう少しで食べられそう」「トマトも赤ちゃんみたいにかわいいよ」と、生長を楽しみにしながら毎日水やりを頑張っています。「わくわく農園」のさつまいもも、園庭で遊ぶ子どもたちの声を栄養にしなが、土の中で大きく、美味しく育ってくれることと思います。

梅雨が明けると本格的な夏のスタートです。水に触れて遊ぶ気持ち良さや楽しさを感じられるようにしながら、それぞれの年齢に応じた夏ならではの遊びが十分にできるようにしていきたいと思っています。



★7月3日(土)は、親子楽しみ会です。

学年毎にお家の人と楽しみましょう。役員の方々にはご難儀をおかけしますが、当日の準備やお店の担当など、ご協力をお願いします。

★7月9日(金)は、プール開きです。

持ち物については、学年によって異なりますので、詳しくは学年だよりをご覧ください。

「歯は長〜〜い友達」

6/22の歯科検診では、ドキドキしすぎて涙が出てしまう子もいましたが、歯医者さんからは「歯科医院の受診率がほぼ100%で素晴らしいです。口を大きく開けてくれる子もたくさんいて感心しました」とお褒めの言葉をいただきました。

歯は一生の友達です。乳幼児期からケアし、大切にしましょう。

～水曜日はミスモの日～

毎週水曜日は、電子メディアとの関わり方を家族で考える日です。(ミスモの旗が目印です) テレビやゲームを利用せず、できるだけ家族でふれ合う時間がもてるようにしましょう。



たくさんのご参加、ありがとうございます！

「わくわく応援団」の方々に花の苗植えをしていただきました。(6/15)送迎の際、玄関前で色鮮やかに咲く花々をご覧ください。ご協力ありがとうございました。

次回(6/28)はプール清掃を予定しています。お待ちしております!!

<5歳児の保育室から>

七夕の短冊制作をしている際、「先生も願いごと書いたらどう？」とA君。担任が「プリンセスになりたいにしようかな。アイドルがいいかな」と言うとB子さんと顔を見合わせて何やらヒソヒソ話…。そして、「“コロナになりませんように”でいんじゃない？」と遠慮がちに一言。先生に夢を見せたいけれど現実…と、心が揺れるヒソヒソ話でした。

“園の教育・保育目標”
『心豊かでたくましい子どもの育成』

【こんな子どもに】(めざす子どもの姿) ◎心も体も健やかで元気いっぱい遊ぶ子ども

「心も体も健やかで元気いっぱい遊ぶ子」とは、安心感や自由感を持ちながら、自分のやりたいことに向かい、十分に体を使って遊ぶことを楽しめる子、また、健康や安全を意識して生活に取り組もうとする子と考えます。心と体の発達は切り離せません。安心して気持ちを伝えられるお子さんとの関係作りを通して、体を動かす気持ち良さや、健康的な生活作りができるようにしていきたいと思っています。

「水っておもしろいな」

水は子どもの五感を刺激してくれるとっておきの素材です。ヒヤリとした冷たさを気持ちよく感じたり、遊具や体が浮く不思議な感覚を味わったり…。形が自由に変わる特性も子どもたちの好奇心をかき立てます。遊び方や発見が無限に広がる水遊びを、園でも楽しんでいきたいと思っています。

「バスに乗ってGOGO♪」(園外保育)

5歳児が農業科学館(6/4)に、3・4歳児がラベンダー園(6/11)に行ってきました。バスに乗る時はこぼれ落ちそうな笑顔がいっぱいで、バスの中も大盛り上がり。見慣れた景色もいつもと違う高さからみんなと見ると、新鮮に映ったようです。

シャボン玉で遊んで来た4歳児のA子さんは帰る際、「今日ラベンダー園で、シャボン玉パーティーしてきたよ」とお母さんに教えてくれました。シャボン玉がいっぱいの光景が浮かび、楽しかった思いが伝わってくるようでした。